

県民投票を實現させましょう！

全県で力を合わせ「県民投票条例の制定を求める直接請求署名運動」に取り組むことになりました！

6月に閣議決定された「骨太方針」で原発回帰方針が更に強まる中、7月には経団連が「原発再稼働は急務」と首相に要求。柏崎刈羽原発再稼働に向けた動きが強まっており、地元同意が焦点になっています。

私たちは花角新潟県知事に対し、公約を守り「県民に信を問え」と求めてきました。

再稼働の是非に県民一人一人の意思を表明できうるのは？
— 原発再稼働を考える団体や個人が集まり、7月2日と7月24日の2回にわたりゼロから話し合いました。
会議では、県民投票条例の制定を求める直接請求署名に取り組みことが全体で確認されました。

規制委も断層データを無視できない！
● 敦賀原発2号機直下の活断層を否定できないとして規制委が新規制基準「不適合」とする方針をようやく決定。活断層の可能性が指摘されてから10年以上も経っています。
柏崎刈羽原発で見つかっている38本の断層の内非公開のデータが15本もあります。公開の上、規制委の厳格な審査が求められます。

* 原発再稼働を止める道は*

◆ 再稼働に賛成の人も含め「再稼働するかどうかは県民の意思で民主的に決めよ」という一点で直接請求署名を圧倒的な有権者数集め、県議会に条例を制定させる。

◆ 県民投票が実現したら「再稼働反対」の票が賛成を大きく上回る結果を出し、知事に再稼働ノーの決断を迫る。

歴史的な局面です。一人一人が持てる力を最大限発揮し、大きなうねりにしましょう。

◎ なくそテ原発2024 柏崎大集会が

開かれます。今年は特別な意味を持つ全県集会です。ぜひご参加ください。

◇ 9月29日(日) 午後

◇ 柏崎文化会館アルフォーレ

◇ 井戸謙一さん、佐々木寛さんのお話

別紙チラシを
ご覧ください

直接請求署名運動ってどんなもの？
意義と方法を1から学びましょう

県民投票学習会のご案内

緊急



☆とき 8月24日(土)
14時~16時

☆ところ 長岡市立中央図書館
講堂

☆講師 近藤正道さん
(弁護士、市民検証委員)

◎お誘い合わせ、ご都合つけて
ぜひご参加ください！



(詳細は別紙案内チラシをご覧ください)

再稼働の是非は県民の意思で決める！



9月のアオーレ前宣伝行動は、9月11日(水)16時~16時30分です。ぜひご参加を！

原発ゼロ長岡市民ネットニュース

第149号 2024年8月11日発行

連絡先 広井洋子 長岡市寿2-5-15

電話・FAX 0258-24-2870

佐藤 090-4925-3707